

オープンデータユースケースコンテスト  
アプリケーション部門応募作品  
「東海道中ぶらり旅」

チームよこはま

# 「チームよこはま」について

- グループメンバー

- 小泉 貴義(株式会社まちづくりプラットフォーム)
- 上野 直樹(東京都市大学)、
- 飯田 浩次(東芝ソリューション株式会社)、
- 川村 隆浩(株式会社東芝)、
- 長野 伸一(株式会社東芝)、
- 和田 陽一(国際航業株式会社)、
- 石井 邦宙(国際航業株式会社)、
- 小林 健太郎(国際航業株式会社)、
- 石橋 竹志(日本電気株式会社)、
- 大島 哲也(ジャパン・クラウド・コンソーシアムM2M・ビッグデータWG、日本電気株式会社)

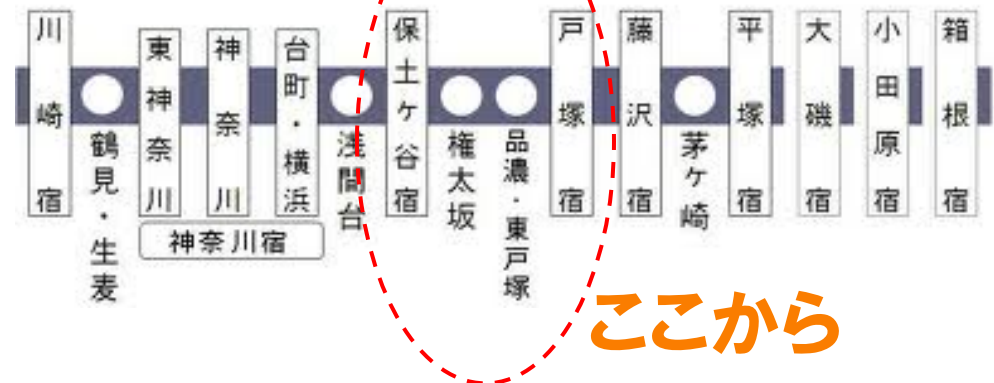
- テーマ

- 2020年のオリンピック・パラリンピックに向け、横浜市および神奈川県域に多くの来訪者を誘致する。オープンデータも活用のうえ、実現に向けたサービスを検討する

オープンデータ化に感心の高い企業が横浜に集結し、検討会を通じて日々活動をしております。

# 課題テーマと解決のアプローチ

- 神奈川県には江戸時代宿場として栄えた町がいくつも存在する
- 当時の名残は薄れており、個別には観光スポットとして注目されにくい
- しかし、旧東海道としてブランド化すれば、大きなポテンシャルが生まれる
- 特に海外からの来訪者は、日本の歴史、江戸の文化に感心が高い（浮世絵の魅力も高い）
- 神奈川ならそれが可能。横浜からはじめよう！



# アプリの目的・概要

- 目的** ➤ 旧東海道の宿場町を中心に、名所・旧跡を巡る旅、まち歩きをサポート
- データ** ➤ 名所・旧跡等の情報は、横浜市より提供いただいたデータを活用
- アプリ** ➤ 「おもてなしアプリ 旅ぷら」を応用し、スポット検索、ナビゲーションを提供
- さらに** ➤ ARコンテンツとも連携し、2次元と3次元の空間情報で、まち歩きをサポート
- そして** ➤ 神奈川の宿場町を横断し、将来的には日本橋から三条大橋までつなげます！

# デモンストレーション

## トップ画面



## リスト表示



## 地図表示



## AR表示

